

# みさと



## 主な記事

- 美郷町中期財政計画……………②～③
- まちかどウォッチング……………④～⑤
- おめでとうございます……………⑥
- お知らせ……………⑦～⑬
- 文芸コーナー（清流句会）……………⑭
- 慶弔／3月行事予定……………⑯

## 今日の顔

1年間の活動を恵方巻  
きづくりでしめくくり

1月の全国小学生タグラグビー選手権中国ブロック大会に島根県代表として3年連続出場し、決勝トーナメントで善戦した大和ジュニアクラブの子どもたちが、1月28日（土）、節分にちなんだ恵方巻き作りに挑戦しました。

（詳細記事12ページ）

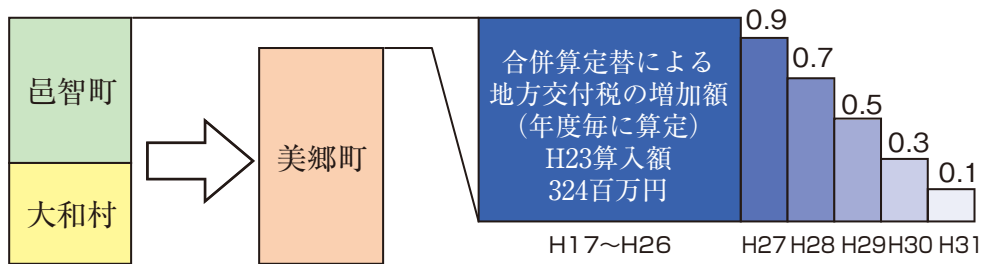
# 中期財政計画の概要 (平成23年12月作成)

## 【中期財政計画の位置づけと現状】

将来的な財政の健全性を確保するため、毎年、中期的な財政計画を策定し、予算編成などの指針としています。

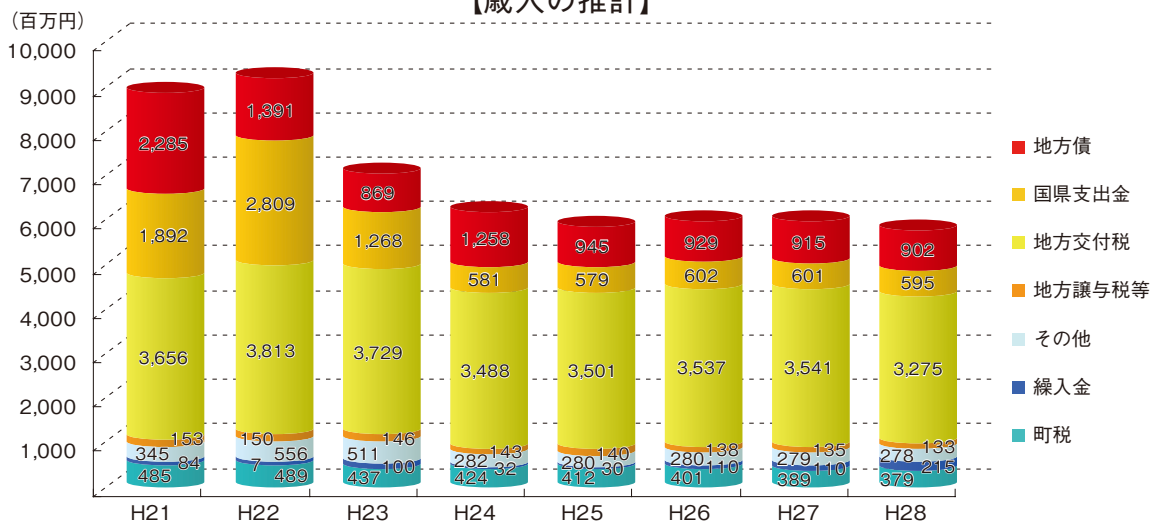
美郷町では歳入の多くを地方交付税に依存しており、地方交付税の削減は町財政に大きな影響を与え厳しい状況にありましたが、合併以降人件費・物件費・補助費を中心に経常経費の見直しや、町税の徴収率の向上、各使用料・手数料等の見直しなどによる歳入確保、及び計画的な町債発行により収支不足はほぼ解消されています。

しかし、合併による交付税の特例割り増し措置が平成27年度から段階的に縮減されていくことから、将来的には先行き不透明な部分もあり、今後も引き続き計画的な財政運営が必要となっています。

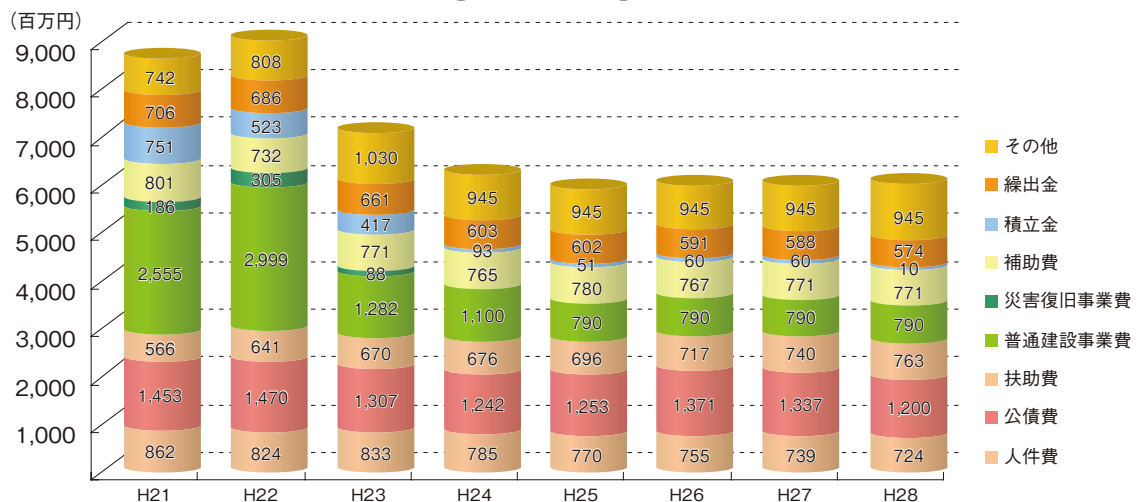


## 【中期的な見通し】

【歳入の推計】

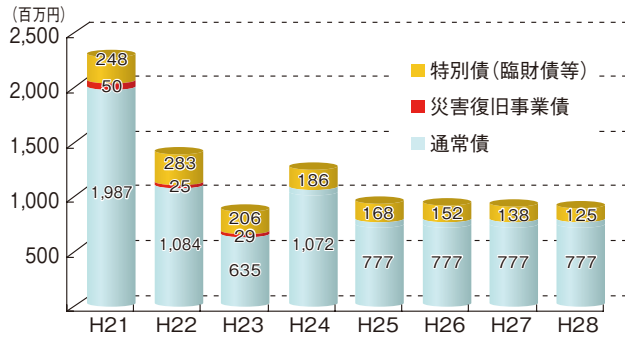


【歳出の推計】

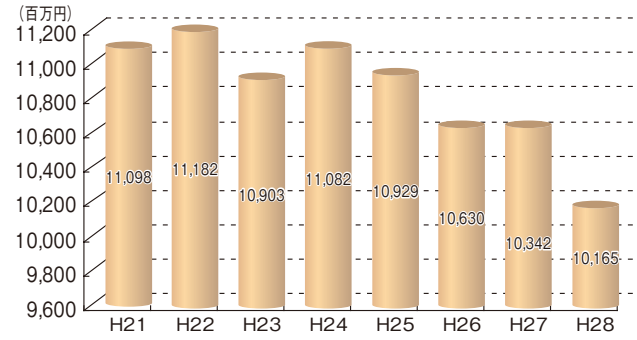


# 平成23年度美郷町

## 【町債の見通し】※借金の借入額



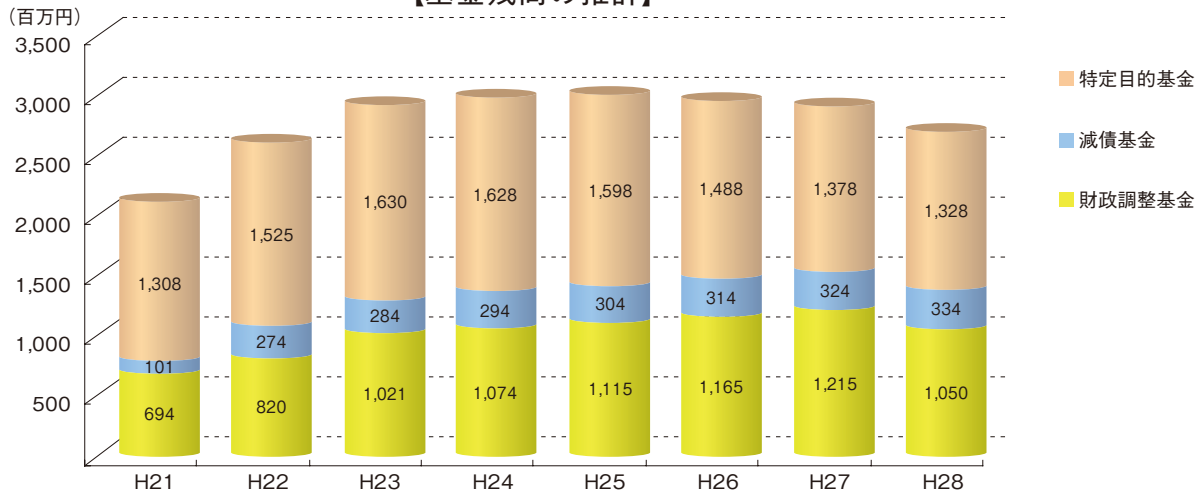
## 【地方債残高の見通し】※借金残高



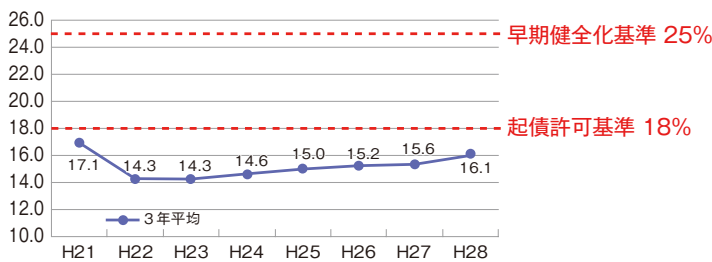
**通常債** 普通建設事業、地域振興基金積立等によるもの  
**災害復旧債** 災害復旧事業によるもの  
**特別債** 臨時財政対策債など後年度、100%交付税措置されるもの

## 【基金残高の推計】

### 【基金残高の推計】



## 【実質公債費比率の推計】



### 実質公債費比率

公債費による財政負担の度合いを判断する指標で、この数値が18%以上の場合には地方債を発行する際に県の許可が必要となり、25%以上になると健全化計画を策定し国や県の指導を受けながら、健全化に向けた厳しい財政運営を行っていくことになります。  
 (美郷町においてはH21年度決算より18%を下回っており、今後も18%を超えない見込みとなっています。)

## 【中期的見通しのポイント】

- H22年度までは決算額による確定数値、H23は現在の予算額、H24以降が計画額となっています。
- 今回の見直しよりH27年度から始まる普通交付税の合併算定替特例措置の減額を加味しています。
- 人口減少と高齢化による、町税や地方交付税の減少と高齢者負担経費の増加が見込まれる中、着実な定住対策等により財政への影響を最小限にとどめます。

※この計画は平成23年12月現在において推計したもので、現在の国の政策と合致していないところもあります。

▶中期財政計画の内容についての問い合わせ先 役場財務課 (☎ 75-1212)



このコーナーでは、町内で行われた様々なできごとをご紹介します！

君谷地区の内田、栢谷地内で1月14日(土)夜、小正月の伝統行事「とらへい」が行われました。子どもたちがワラで作ったとらへい馬を持って各戸を回る習わし。玄関の鍵をかけずに訪問を待っていた住民たちと、この一年の無病息災を願いました。

とらへいは、内田・栢谷地内の住民有志が平成11年に、長く途絶えていた小正月の伝統行事を復活させ、現在に受け継いでいます。子どもたちにとっては、訪問先でワラの馬に結んだ袋にお菓子やお年玉を入れてもらうのが楽しみのひとつ。保育園児から中学3年生までの9人が二手に分かれ、雪を踏み分けながら約30戸を訪ねました。子どもた



▲ワラで作ったトラヘイ馬を玄関や勝手口に置く子どもたち

## 玄関で「とらへい」と叫び ～内田・栢谷の伝統行事「とらへい」

ちは民家の玄関をそつと開け、馬を家の中に置き、家人に聞こえるように「とらへい、とらへい」と声を合わせました。かつては姿が見つかると水をかけられることもあったと言われ、馬に付けたヒモを手で物陰で待ちました。

餅やお菓子などを入れた袋と馬を抱えた家人が顔を出すと、駆け寄ってこの一年の多幸を願いました。訪問を受けた梅田政治さん(栢谷)は「子どもたちの元気な声をもらい、縁起も良いので毎年楽しみにしています」と話していました。



▲訪問を待っていた家の方からお菓子やご祝儀をもらえるのが子どもたちの楽しみ



▲詠み上げられる句に集中する参加者の皆さん

齋藤茂吉鴨山記念館で1月15日(日)、「鴨山カルタ会」が開かれました。町内外の小学生や社会人など25人が出場し、美郷町内の名所旧跡を詠んだ「ふるさとカルタの部」と「百人一首の部」で熱戦を繰り広げました。カルタ会は、万葉歌人・柿本人麻呂の終焉の地を湯抱の鴨山だったと主張した齋藤茂吉をしのんで作られた記念館の新春恒例行事で、今回が21回目。

トーナメント戦で行われた百人一首の部では、正座をして相手と向き合った出場者が、詠み上げられる句を集中して聞き、畳の上に並べられた札の中から勢いよく手を伸ばして取り合っ

## 柿本人麻呂をしのび、札取り合う ～鴨山カルタ会～

- 【ふるさとカルタ】
- ①安田明日香(邑智小2年)
  - ②杉谷美羽(邑智小2年)
  - ③竹本航(邑智小1年)
- 小学校中学年
- ①竹本優希(邑智小3年)
  - ②屋野つかさ(邑智小3年)
  - ③河本末夢(邑智小3年)
- 【百人一首】
- 小学生の部
  - ①安田若葉(邑智小5年)
  - ②屋野叶子(邑智小5年)
  - ③西本紗弥(大森小2年)
- 一般の部
- ①金原怜子(長野県)
  - ②芦矢裕美子(美郷町)
  - ③小野朱里奈(雲南市)

ていました。上位入賞者は次の皆さんです。(敬称略)



▲子どもたちにわかりやすく税の仕組みを説明する杉本主事

「税金がなぜ必要か」を学ぶ租税教室が、1月20日（金）大和小学校で開催され、6年生児童10人が税金の大切さを学びました。次代を担う子どもたちに、税への理解を深めてもらおうと、税務署や自治体などがつくる浜田地区税務連絡協議会が開きました。

役場財務課税務第1係の杉本明子主事が講師として招かれ、子どもたちが、税金を使って建てられた町内の施設を当

## 安全・安心な暮らしにかかせない税の大切さ学ぶ ～大和小「租税教室」



▲税金の使われている、いない施設を分けていくクイズ

てるクイズに挑戦したほか、税に多くの種類があることを学びました。

また、税がある世界と、ない世界を描いたアニメを観賞。アニメは、税がなくなると道路や公園、消防や警察などの行政サービスが全て有料になり、利用する都度お金を払わなくてはならない社会になるとい内容。子どもたちは、日ごろ何気なく生活している身の回りのものが税金で賄われていることを知り、なぜ税金が必要なのかを再認識していました。

大和中学校では、普段の給食に使われている地元野菜の生産者にも感謝の気持ちを伝えようと、この日の給食に合わせて生産農家などを招待。美郷町地産地消

学校給食の意義や役割について理解や関心を深める全国学校給食週間（1月24日～30日）に合わせ1月25日（水）、町内の学校給食で子どもたちが考えたりクエスト献立が登場しました。内容は、大和小学校6年生児童が希望した、「混ぜ込みビビンバ」、「カレイの唐揚げ」、「海藻サラダ」、「キムチ汁」の4品。地元産の食材として町内産の大豆、ニンジン、豆腐、コンニャクのほか、大和中学校生徒が授業の一環で栽培したハクサイも加わりました。



▲学校給食は、野菜は4割、お米は全てが美郷町産。

## 野菜生産者などと生徒が給食で交流 ～大和中学校



▶「喜んでもらえて嬉しい」と浅原怜子さん（村之郷）



▶生産者に感謝の言葉を送る生徒代表

推進協議会の景山良材会長や、給食の食材として野菜を提供しているメンバー、発注調整を担当するJ A職員など7人が、全校生徒54人と同じ教室に机を並べ味わいました。

生徒から野菜作りの苦労について尋ねられた、だいわグリーンクラブの中原康隆さん（長藤）は、「台風など天候の変化に気遣いながらの栽培管理は大変だが、美味しい野菜だと褒められると嬉しい」と笑顔で答え、難波忠枝さん（長藤）も「自分たちが栽培した野菜を食べて子どもたちが成長していくのを見るのが楽しみ」と話しました。

食後には生徒の代表が「いつもおいしい野菜を作っていたただいてありがとうございます。これからよろしくお願ひします」と感謝の言葉を述べました。

## おめでとございます

### いきいき健康づくりに貢献

### 大田圏域健康づくり生きがいがづくりグループ表彰

健康で明るい社会づくりに貢献した団体に送られる「大田圏域健康づくり生きがいがづくりグループ表彰」に、美郷町から次の皆さんが表彰されました。

#### ●会長賞（活動期間10年以上）

・石原たんぽぽクラブ

（石原・貝谷節子代表・11人）

石原下地区の30～60代女性で活動。ぽかぽか運動教室や認知症学習会のほか、産業祭などへの出店、沢谷駅前でのフリーマーケット、ごみ分別講習など多彩な活動を展開。アイデアと趣向を凝らし地域活性化にも貢献しておられます。



・大和グラントゴルフ同好会

（都賀本郷・井原希江代表・38人）

毎週1回大和中学校グラウンドで和気あいあいと楽しく練習に励み、町交流大会のほか数多くの大会に積極的に参加。他地域との交流を図りながら下肢筋力の維持や技術向上と愛好者の拡大、相互の交流促進を図っておられます。



#### ●継続賞（活動期間5年）

・福寿の会（美郷町糖尿病友の会）

調理実習、水中運動などをとおし、会員の健康管理を積極的に支援しておられます。

▼問い合わせ先

役場健康推進課

（☎75・1932）

## 大和ジュニアクラブ（大和小）第3位 第8回全国タグラグビー選手権 中国ブロック大会（岡山市）

大和ジュニアクラブは、平成21年6月に発足。大和小学校4年生以上の希望者が所属し、今年度は17人が夏以降、週2回タグラグビーの練習を重ねてきました。発足以来、3年連続で中国大会へ出場し、昨年に続き3位入賞を果たしました。

写真提供：渡部律夫様（都賀行）



▲準々決勝（出雲市立高松小学校チームと対戦）



▲準決勝（岡山市立高島小学校チームと対戦）



▲表彰式後の記念撮影

## 高額な外来診療を受ける皆様へ

これまでは高額な外来診療を受診した際、ひと月の窓口負担が自己負担限度額以上になった場合でも、いったんその額をお支払いいただく必要がありました。4月1日からは「認定証」などを提示すれば窓口での支払いが一定上限額で済むようになります。

高額外来診療対象者	事前の手続き方法	病院や薬局では
・70歳未満の方 ・70歳以上の非課税世帯等の方	加入する健康保険組合などに「認定証」(限度額適用認定証)の交付を申請してください。	「認定証」を窓口で提示してください
70歳以上75歳未満で <b>非課税世帯等ではない方</b>	必要ありません	「高齢者受給者証」を窓口で提示してください
75歳以上で <b>非課税世帯等ではない方</b>	必要ありません	「後期高齢者医療被保険者証」を窓口で提示してください

ご注意：認定証などを提示されない場合、従来どおり、いったん限度額を超える分を窓口でお支払いいただき、後日、高額療養費の申請をしていただくこととなります。

▶問い合わせ先 役場健康推進課 (☎ 75-1932)

お知らせ

## 一部負担金等の軽減特例措置延長に伴う「国民健康保険高齢受給者証」の送付について

国民健康保険に加入している70歳以上75歳未満の方の一部負担金割合は、平成24年4月1日より1割から2割に見直される予定でした。しかし、制度改正により平成24年4月1日以降も引き続き窓口での本人負担が1割で据え置かれる措置が延長されましたので、現在お持ちの受給者証の記載事項が変更となります。(ただし、一部負担金の割合が「3割」と記載されている方は変更がありません)

対象者の皆様には3月下旬に、記載事項を変更した受給者証を、簡易書留にて郵送させていただきますのでご確認ください。

▶問い合わせ先 役場健康推進課 (☎ 75-1932)

## みさと光ネット 利用料について

### 無料化・減額

IP告知  
放送



### IP告知放送端末の負担額を なくし無料化します

設置の際に住民説明会などで月額 200 円を今年度より 3 月末に NTT 西日本の料金回収（請求・収納）代行サービスにてお支払いいただくこととしておりましたが運営保守やコスト削減に努め、町民の皆さんからの負担をなくし無料化とすることしました。

地デジ  
再送信



### 地デジ放送料は今年度のみ 8月分から徴収します。

地上デジタル再放送のサービス（月額600円）をご利用の皆様は、みさと光ネットへの接続工事が共聴組合での調整やテレビの地デジ化などで4月までに間に合わなかったことから本年度のみ地上アナログ波が停止された翌月の8月からの利用料徴収とさせていただきますこととしました。

平成23年度（24年3月末徴収）については

平成23年8月分～平成24年2月分  $7\text{カ月分} \times 600\text{円} = 4,200\text{円}$

9月以降に加入された方は当該月からの徴収とさせていただきます。

※平成24年度（25年3月末徴収）からは7,200円（12カ月分）となります。

### 徴収方法

残高のご確認をお願いします。

徴収について口座振替の手続きがお済みの方はご指定いただいた金融機関の口座にて3月末に引き落としとなります。

それ以外の方は納付書を送付させていただきますので金融機関でお支払いください。



### 新規加入者は平成28年3月末まで設備費用の負担はありません。

みさと光ネットの加入促進のため、美郷町では引込工事費の分担金（78,000円）とNTT西日本に対してご負担いただく初期導入費用（最大16,380円）は、平成28年3月末までの間、新規加入者の方は特別加入申し込み期間として引き続き、美郷町で負担します。

なお、新規加入の形態は様々ですので、ご不明な点をご相談下さい。


▶ 問い合わせ先 役場企画課（情報基盤整備室） ☎ 75-1636



お知らせ

## 4月からごみの収集日程が変わります 燃えるごみは、月・木の週2回に

平成24年4月から、町内すべての収集場所で次のとおりごみを収集します。  
今後も、ごみの減量化やリサイクルへのご理解とご協力をお願いします。

		月	火	水	木	金
燃えるゴミ		○			○	
容器包装	 プラスチック					○
	 ペットボトル			○ 第1・第3		
	 紙			○ 第2・第4		
その他資源 ビン、カン、不燃、古紙、新聞、段ボール 		毎月1回の収集 (日程は、3月にお知らせ予定です)				
粗大ごみ、有害ごみ		年2回の収集 (日程は、3月にお知らせ予定です)				

詳しくは、3月に配布予定の「一般家庭ごみ日程表」でお知らせします。

▶問い合わせ先 役場環境整備室 (☎ 75-1215)  
 笹畑クリーンセンター (☎ 72-1701)

お知らせ

## 霊柩車の利用手続きが変わります

霊柩車の利用手続きが次のとおり変わります。

霊柩車の使用申し込み (平成24年4月～)

使用形態	申込方法	使用料金の支払先
①町内での使用 (例) 自宅→火葬場	住民福祉課で死亡届に併せて申し込み	駅チョンタクシー(有)
②町外での使用 (例) 病院→自宅	駅チョンタクシー(有)に申し込み	

▶問い合わせ先 役場住民福祉課 (☎ 75-1213)

お知らせ

## 島根県最低賃金が改定されました

島根県最低賃金 時間額 646円 (効力発生：平成23年11月6日)

産業	時間額	引上額	効力発生日
製鋼・製鋼圧延業、鉄素形材製造業	757円	4円	平成23年12月16日
はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業	744円	3円	平成23年12月24日
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	696円	3円	平成23年12月31日
自動車・同附属品製造業	746円	3円	平成23年12月30日
百貨店、総合スーパー	704円	3円	平成22年12月12日
自動車(新車)小売業	714円	3円	平成23年12月29日

▶問い合わせ先 島根労働局 (☎ 0852-31-1158)

## お知らせ

**社会保険労務士による年金相談会**  
(予約不要、無料)

年金記録の確認など、年金に関するご相談に応じます。

●日時

3月19日(月)10時～16時

●会場

まほろば福祉センター(都賀本郷)

●その他

年金手帳、年金証書、印鑑、履歴書などをご持参ください。代理の方が相談に来られる場合は委任状が必要です。

▼問い合わせ先

住民福祉課 (☎75・1213)

## お知らせ

**予備自衛官補募集**

予備自衛官補は、普段は社会人としてそれぞれの職業に従事しながら、必要とされるレベルを維持するため訓練招集に応じます。有事には国民保護等の招集に応じて出頭し、後方警備や後方支援、国民保護任務にあたります。また、平時において

も特に必要を認める場合には、災害招集に応じることになります。

●応募資格

●一般公募

平成24年7月1日現在、18歳以上、34歳未満の者

●技能公募

平成24年7月1日現在、18歳以上で国家免許資格等保有技能に就き53歳から55歳未満の者

●受付期間 4月4日(水) 必着

●採用試験の日時と会場

●一般公募

4月13日(金)～16日(月)のうち指定される1日

会場：陸上自衛隊出雲駐屯地

●技能公募

4月13日(金)～16日(月)のうち指定される1日

会場：陸上自衛隊伊丹駐屯地

または陸上自衛隊海田市駐屯地

▼問い合わせ先

自衛隊島根地方協力本部

大田地域事務所

(☎0854・82・1437)



## 山くじらの郷の人々

第2回 川崎 直子さん (乙原)

粕刈にある「産直みさと市」店頭と並ぶ、「山くじらの佃煮」や「山くじら鍋の素」などの加工品の数々。

町内の女性で平成19年に結成した「おち山くじら倶楽部」(吉川統子代表)のメンバー11人が、町内産の駆除イノシシ肉を使い、旧邑智町給食センターを改装した加工施設で作っています。倶楽部の副代表をつとめる川崎直子さん(乙原)は、設立メンバーの一人で、平成20年の加工施設発足時には、メンバーとともに、料理店「京らぎ」(松江市)の指導のもと製品開発に関わりました。現在、倶楽部で作っているイノシシ肉を使った惣菜は、シユウマイ、コロッケ、そぼろなど多種多彩。毎年12月になると、イノシシの冬肉に特製の「鍋の素」、白菜、白ネギ、シイタケ、糸コンニャクなど地元野菜、加工品を組み合わせた山くじら鍋セットを全国発送し、出荷時期になると多忙を極めていきます。

昨年10月に町内で開催された「山くじらフォーラム」では、倶楽部が用意した夏イノシシの肉料理をはじめ、チンジャオロース(大和食堂)、プレスハム(出雲農林高校)など山

くじらに関わる「食」を全国からの参加者約150人が楽しみました。参加者をもてなした川崎さんは、山くじら加工品の持つ可能性に期待する一方で、「倶楽部での後継者育成も今後の課題」と気を引き締めました。

「食」による地域おこしが進む一方で、「物」づくりによる地域おこしも始まっています。川崎さんの所属する吾郷地域婦人会(安田兼子会長)では昨年9月から、メンバーがイノシシの皮革を活用した小物製品の試作品づくりに取り組んでいます。皮革工芸家とともに築瀬集会所に週1回集まり、名刺入れやキーホルダーなどを作成。1月からは「青空サロン市場」での試験販売も始まりました。川崎さんは、「イノシシのように忙しい日々だわ」と言いながら「楽しみながらやっていると、山くじらで色々な事がつながっているのが見えてくる」と笑顔を見せました。



▲山くじら鍋セットの発送作業



▲婦人会のメンバーと皮革製品作りを楽しむ川崎さん(左)

## 地域資源の掘り起こしなどを応援します 「誇りのもてるふるさとづくり事業」 取り組み事例の紹介

「誇りのもてるふるさとづくり事業」は、町内の各団体などが地域の個性を生かし、地域資源の掘り起こして活性化する取り組みなどに対して、50万円を限度に対象経費の4/5を補助するものです。平成22年～23年にかけては、沢谷地域連合自治会が「沢谷三里銀山街道の魅力発見事業」として、銀山街道の講演会やウォーク、子ども向け啓発パンフレットの発行などに取り組みました。



ふるさとの銀山街道の歴史を学ぶ講演会

### ▼銀山街道ウォーク



▼漫画やイラストを多用した「歩こう、学ぼう銀山街道おもしろマップ」



平成24年度の募集要項は広報みさと4月号（4月20日発行）でお知らせします。

▶問い合わせ先 役場企画課（☎75-1924）

宝くじは身近な暮らしに役立っています！



## 餅つき用具などイベント用品を購入（村之郷二自治会） 平成23年度コミュニティ助成事業を活用

村之郷二自治会（浅原譲会長）では、宝くじの助成金「コミュニティ助成事業」でイベント用品を購入しました。

「コミュニティ助成事業」とは、地域で取り組まれる様々なコミュニティ活動に対して、自治総合センターが普及広報事業として受け入れる宝くじ受託事業収入を財源として行われるものです。今回購入したイベント用品は、「いきいきサロン」での餅つき世代間交流、公民館祭りでのバザー出店などを通じ、活力ある地域づくりに役立てられます。



▲購入した餅つき用具などを使った「収穫祭」（12月12日）。集落内外から約60人が訪れました。

▶問い合わせ先 役場企画課（☎75-1924）

町内で活動するスポーツ少年団 シリーズ「みさと」のスポ少

## 第2回 木積スポーツ少年団

木積スポーツ少年団は、昭和58年に設立され今年で29年を迎えます。

現在は小学生10名、中学生12名、年長園児1名で活動しています。週3回の稽古では、技術向上はもとより、他地域の子どもたちと「剣道」を通じて交流することにより、現代の学校では学ぶことのできない「競争心」も養います。

また、「剣道」をとおして、同年代だけでなく、様々な年代の人たちとの交流も行うことができ、それぞれの糧とすることができま

す。木積スポーツ少年団では、稽古や県内外での稽古会・大会に保護者もすすんで同行します。家では見ることでできない子ども姿に、保護者全員で一喜一憂しています。真剣な表情、勝負の勝ち・負けの後の喜びや、悔しさの表情はいつまでも記憶に残るものです。

木積を指導している指導者は、監督を除き皆、木積の団員でした。幼き頃より地元のスポート少年団に学び、社会に出てから再び自らが育てられたスポ少の指導者として剣士たちを育成する。このサイ



クルこそが地元根付いたスポーツ少年団の姿ではないでしょうか。「剣道」だけではなく、交流や地元根付くといった、これからの社会生活に必要な部分を木積スポーツ少年団で共に学び、子どもたちの成長を見守りましょう。最後にになりましたが、木積の活動にあたり、たくさんの方のご理解、ご協力を賜りますこと心からお礼申し上げます。紹介とさせていただきます。

木積スポーツ少年団 監督 貝谷 宏昭

### 熱戦展開!

#### 第6回みさと杯小学生バレーボール大会

みさと杯小学生バレーボール大会(主催・美郷町体育協会バレー部・檜高幸助会長)が、1月15日(日)邑智中学校体育館で開催されました。邑南、大田、江津、浜田、松江の各市町から計12チームが出場し、美郷町から出場した邑智クイーンジュニアスポーツ少年団(兒島和恵代表)が準優勝と健闘しました。



#### 【試合結果】

優勝 大田MVC(大田市)  
準優勝 邑智クイーンジュニアスポーツ少年団(美郷町)

第3位 江津東Vクラブ(江津市)  
朝波ジュニアバレー  
ボールクラブ(大田市)

#### 18団体200人の剣士が力と技を競う

#### 第6回美郷町長杯剣道大会

美郷町長杯争奪剣道大会(主催・美郷町体育協会剣道部・原克美会長)が1月29日(日)邑智中学校体育館で開催されました。県内各地から参加した18団体、200人の小学1年生から中学3年生までの剣士が力と技を競い、会場は選手と応援の保護者たちの熱気に包まれました。

★美郷町関係の成績  
★団体戦

#### 小学生

第3位 木積スポーツ少年団 A  
中学生男子

優勝 木積スポーツ少年団 第2位 邑智中学校

中学生女子 第3位 邑智中学校

★個人戦  
小学校5・6年男子  
第3位 竹内飛燕(木積)

中学生男子  
優勝 三上駿(木積)、準優勝 佐々木雄太(木積)、第3位 尾木武尊(邑智中)・道下優大(木積)

中学生女子  
第3位 福島実希(大和中)

### お知らせ

#### ケガに備える スポーツ安全保険 24年度分受付開始

平成24年度スポーツ安全保険加入受付が3月から始まります。スポーツ・文化・ボランティア・地域活動団体の皆さん、万一のケガに備えて保険に加入しませんか。

- ・加入条件 5人以上の団体
- ・対象 団体活動中の事故、往復中の事故
- ・内容 傷害保険・賠償責任保険・突然死葬祭用保険
- ・年間掛金 中学生以下は800円から、高校生以上は活動内容により800円～1,850円

#### ▼問い合わせ先

財団法人スポーツ安全協会  
島根県支部  
☎0852・21・5388

## シリーズ「防ごう！消費者トラブル」

町内各地で行われた「消費者学習会」の様子を紹介します。

消費トラブルに関する相談は  
〈消費者ホットライン〉  
(☎ 0570-064-370)

### 都賀本郷連合自治会 12月11日(日)

「リビングアドバイザー友の会」(松江市)が寸劇を披露し、自治会員33名が「振り込め詐欺」の手口について学習を深めました。急きょ自治会員がコンビニ店員役で飛び入り参加する場面もあり、笑いの絶えない学習会になりました。



### 吾郷地域婦人会 1月15日(日)

JR 三江線を利用した親睦会(大和荘)に併せて学習会を開催。消費生活専門相談員の佐藤澄子さんが「消費者被害の実態について」と題して講演しました。消費者センター職員として悪質業者とあつ旋交渉にあたった経験談に、参加者から驚きや納得の声があがりました。



### 「地域での学習会をお手伝いします！」

講師の派遣依頼や啓発資料準備など、お気軽にご相談ください。

### 消費生活個別相談

ひとりで悩まず、まずは相談！

・日時 3月15日(木) 13時～15時

・会場 山村開発センター ※本藤繁夫司法書士(江津市)が相談に応じます。

▶問い合わせ先 役場住民福祉課 (☎ 75-1213)

## 暴力団排除条例を制定、暴力団排除協定を川本署と締結

社会全体で暴力団排除の機運が高まっています。全国の各都道府県でも暴力団排除条例が制定され、美郷町でも昨年の12月定例議会で、「美郷町暴力団排除条例」を制定しました。

この条例は、暴力団の排除に関する基本理念を定め、町及び町民等の役割を明らかにするとともに、暴力団の排除に関する施策等を定めることにより、安全で平穏な町民生活の確保及び本町における社会経済活動の健全な発展に寄与することを目的としています。

また、川本町・邑南町でも同じく暴力団排除条例が制定されました。

これを受け、1月18日(水)町及び町民等に各種暴力団排除施策への協力と警察への情報提供を求めることができるよう、川本警察署と3町が暴力団排除合意書を締結しました。

町民、事業者、行政が一体となって、暴力団の動向を監視し、

暴力団を寄せ付けず、安全で平穏な明るい社会を作りましょう。



▲川本警察署での合意書締結式(1月18日)

▼問い合わせ先

役場総務課

(☎ 75・1211)

### 地域おこし協力隊通信 第17回 吾郷地域 地域おこし協力隊



地域おこし協力隊員になり7カ月。全国でも外国人の隊員は私一人だけです。日本語がそんなに上手でない私を採用された美郷町役場や、承諾された吾郷地域の皆様は、さぞ勇気が必要だったと思います。

主な仕事は、農業・生活支援と事務所の管理です。ロシアでは、子どもの時から人参・リンゴなどを家族と栽培していたものの、日本での農業は初めてです。未経験者の私に、農業研修会や刈り払い機講習の機会をいただき、作業方法を丁寧に説明して下さいる地域の方々にとっても感謝しています。

協力隊事務所のある旧吾郷小学校では、芝生グラウンドの芝刈りと溝掃除に追われていました。農作業の依頼が少ないこの時期は図書室整備に取り組み、寄贈された図書で本棚の4割が埋まりました。また、旧吾郷小学校の歴史を忘れないために、地球儀などの教材を集めたコーナーを設けました。今後は学校の歴史や昔の写真も収集・管理していきたいと思っています。



改修されて、生涯学習の場としても活用予定の旧吾郷小学校。気軽に集える場所になり、「こんなに素晴らしいところだ」と思っていただけのように頑張りたいと思います。また、ロシア料理や文化などを皆さんに知っていただけるチャンスもあるのでと期待しています。



第4期(吾郷)地域おこし協力隊  
パノフ・グリゴリー (ロシア出身)



#### 清流句会

選者 服部 康人 先生

年酒酌む夫や卒寿に踏み入りし

藤田 優美

恵まれし日和寒肥して廻る

波多野 静香

成人の日や娘の笑顔弾けたり

田辺 和枝

数へ日や姉の病に杞憂あり

山本 寛子

せめてもと薄く紅ひく初鏡

武田 千代子

一別後四十年の初電話

松島 肇

逝きし友脳裏放れず三ヶ日

熊谷 久子

初鏡母似の皺のまたふえし

多久 千恵子

過ぎしこと今は忘れむ初日の出

吉川 律子

しなる程結ぶおみくじ初詣

向井 榮子

診察を受け臘梅の香に和む

坂本 光枝

選者吟

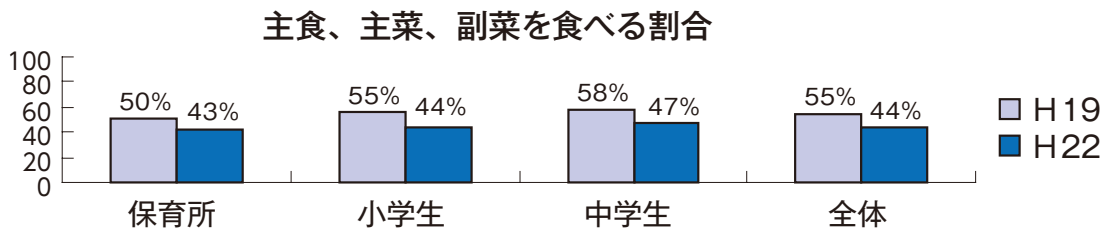
病み捨て、来たし人や初句会



## バランスの良い食事をしましょう

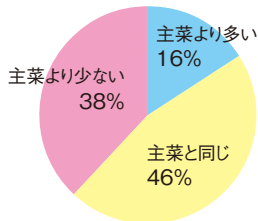
平成 22 年度に行った食育アンケート結果から、「**バランスの良い食事**」の項目について紹介します。

### 課題 1 バランスの良い食事をしている子どもは約半数。前回（19年度）に比べ更に低下

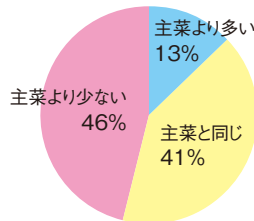


### 課題 2 子どもや子育て世代の男性は野菜（副菜）が不足がち

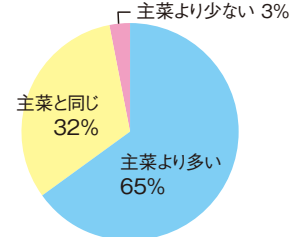
野菜摂取量（子ども全体）



野菜摂取量（20～40歳代男性）



野菜摂取量（50～70歳以上男性）

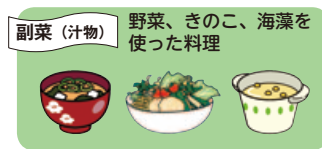


子育て世代の男性や子どもの食事について、上記のような2つの課題が浮かび上がる結果となりました。バランスの良い食事を実践するためには、4つのお皿をそろえることが必要です。

### 4つのお皿はバランスのとれた食事

#### 副菜をしっかりと

- 体の機能を正常に維持するために不可欠です。
- 血管へのコレステロールの沈着を防ぎ、血糖値の上昇を抑える、塩分を体外に排出させる等の働きがあります。
- 1食に2皿摂りましょう。



#### 魚・卵・肉・大豆製品を適度に

- 体をつくる主成分です。
- 不足すると成長障害や免疫力の低下、貧血等になり摂りすぎは脂質異常症等の危険にもなります。
- 手のひらサイズの豆腐、魚、肉、卵1ヶの内、いずれか1皿を摂りましょう。

#### 主食を適量

- 活動するためのエネルギー源です。摂りすぎは肥満につながりますが、毎食茶碗1杯は摂りましょう。

お腹がすいたら、何でもいから食べてしまいがちですが、**「今食べている物で身体がつくられる」**このことを意識して、三度三度の食事を積みかさねることが大切です。

お問い合わせ先 役場健康推進課 (☎ 75-1932)

## 3月の行事予定

1日(木)	3歳児・5歳児健診(保健福祉センター) 春の火災予防運動開始(7日まで)
2日(金)	
3日(土)	
4日(日)	比之宮公民館ふれあいまつり(比之宮公民館) 吾郷地区文化祭(吾郷体育館) 関西美郷会総会(大阪市内)
5日(月)	行政相談(保健福祉センター)
6日(火)	交通事故巡回相談(大田市役所)
7日(水)	中国補聴器センター相談会(山村開発センター)
8日(木)	
9日(金)	すくすく相談(美郷町子育て支援センター)
10日(土)	銀山街道講演会(山村開発センター)
11日(日)	
12日(月)	
13日(火)	大和診療所 午後:休診
14日(水)	卒業式(邑智中・大和中)
15日(木)	消費生活個別相談(山村開発センター)
16日(金)	
17日(土)	
18日(日)	広報みさと3月号発行日・自治会長配布
19日(月)	卒業式(邑智小・大和小) 無料ねんぎん相談(まほろば福祉センター)
20日(火)	春分の日
21日(水)	
22日(木)	
23日(金)	町内小中学校修了式
24日(土)	
25日(日)	
26日(月)	
27日(火)	大和診療所 午後:休診
28日(水)	西日本補聴器相談会 (山村開発センター、まほろば福祉センター)
29日(木)	
30日(金)	
31日(土)	

## 人口と世帯

人口 5,500人

男	2,577人	(-8人)
女	2,923人	(-7人)
世帯数	2,436世帯	(-6世帯)

( )は先月との比較(住民基本台帳による2月1日現在)

## 慶弔 (1月分届出・敬称略)

## 愛のともしび (1月受付分)

社会福祉協議会へ次の方々よりご寄付を頂きました。(敬称略)

### 銀山街道の魅力再発見！ 文化遺産を活かした 観光振興・地域活性化講演会



石見を代表する歴史的資源の一つ「銀山街道」の魅力を再発見し、地域の活性化につながる講演会です。入場無料です、お気軽にご参加ください。

- 日時 3月10日(土) 13:00～16:40
- 会場 山村開発センター大ホール
- 内容

第1部「銀山街道の国史跡の必要を訴える」  
講師 出雲市文化財保護審議会委員  
池橋 達雄 氏

第2部「銀山街道を活かした地域づくり」  
講師 石見銀山資料館館長 仲野 義文 氏

- 入場無料・申し込み必要
- 主催：神々の国しまね実行委員会、美郷町

▶問い合わせ先 役場企画課 ☎ 75-1924